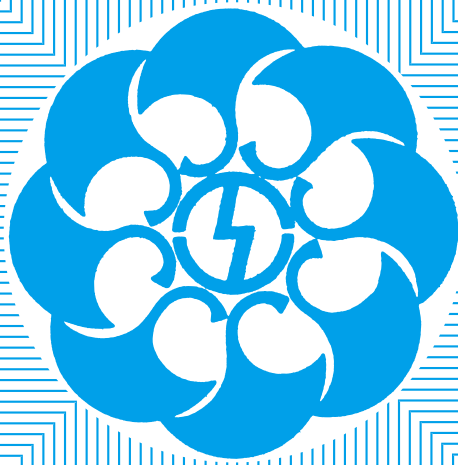


会 報



一般社団法人
神奈川県空調衛生工業会

第151号

〔ダブルレインボー〕

幸運の象徴とも言われる珍しい自然現象です。



写真提供：情報委員会

目 次

第58回定時総会	1
令和7年度 役員及び執行体制	3
会員意識調査報告の概要（令和7年2月実施）	4
令和6年度会長賞表彰式（令和7年2月7日）	6
令和6年度第2回研修会（会場およびオンライン）開催 （令和7年2月10日）	研修委員会 7
令和6年度技術講演会開催（令和7年2月18日）	技術委員会 7
横浜市が推進するASP（建設工事情報共有システム）活用説明会開催 （令和7年3月7日）	8
（一社）横浜市電設協会との意見交換会（令和7年3月11日）	8
定例理事会議事報告（2月・3月・4月・5月・6月）	9
（一社）日本空調衛生工事業協会第77回定時総会（令和7年5月20日）	9
新役員紹介	10
会員に関わるお知らせ	10
親睦会報告	12
今後の行事予定／編集後記	

第58回定時総会



第58回定時総会及び表彰式を5月16日(金)に横浜市中区にあるロイヤルホールヨコハマで開催しましたので概要をご報告します。

1 定時総会の概要

行 事	開 催 時 間	会 場	出 席 者 等
定時総会	午後2時～2時50分	4階「エリゼ」	正会員78名（委任状23名）
表 彰 式	午後3時～3時25分	4階「エリゼ」	被表彰者13名 記念品贈呈10社
懇 親 会	午後3時30分～5時	3階「セレナーデ」	出席者174名

2 定時総会会長あいさつ（要旨）

有井会長は、冒頭のあいさつで、時間外労働の規制適用や物価高騰に触れ、当会として神奈川県や横浜市に対し昨年度の週休2日工事の実績を求めており、達成ができていない状況であれば、その理由を明らかにして改善に努めていく、また、物価上昇を上回る賃金を実現するためにも発注機関に最低制限価格の引き上げや学校空調工事におけるGHP、足場など小規模工事の予定価格の適正化などを働きかけていく、と決意を述べ、改めて会員に対し事業への協力をお願いして、あいさつを締めくくりました。

3 定時総会議事

7議案について、各担当役員から提案理由の説明があり、満場一致で可決承認されました。

- 第1号議案 令和6年度事業報告について
- 第2号議案 令和6年度決算報告及び監査報告について
- 第3号議案 令和7年度事業計画案について
- 第4号議案 令和7年度安全スローガン決議案について
- 第5号議案 令和7年度入会金及び会費分担額案について
- 第6号議案 令和7年度収支予算案について
- 第7号議案 役員を選出について

4 新役員による理事会

定時総会の議事終了後に新役員による理事会を開催し、有井理事を会長に、山崎・三澤・川本理事を副会長に、鈴野理事を専務理事に選出しました。

5 懇親会

懇親会は、有井会長の挨拶に続き、当会顧問の横浜市議員の佐藤祐文様、元内閣総理大臣・衆議院議員菅義偉秘書の新田章文様より温かいお祝いの言葉をいただき、当会 川本守彦相談役の乾杯の発声で始まり、盛会のうちに終了しました。

表彰式の概要

1 表彰状授与

【特別功労者表彰（委員会委員）】

- ・ 三澤 励太（三沢電機株）

【会員事業所従業員表彰】

- ・ 大久保 祐二
（アトム冷熱工業株）
- ・ 平川 竜也（エルゴテック株）
- ・ 汲田 凡幸（川本工業株）
- ・ 五十嵐 浩一（川本工業株）
- ・ 牧野 美和（川本工業株）
- ・ 田中 洋次
（熱研プラント工業株）
- ・ 大川内 智樹（三沢電機株）
- ・ 高橋 毅靖（株ヨコレイ）
- ・ 工藤 幸恵（株ヨコレイ）

【安全スローガン入賞者表彰】

❖ 最優秀賞

- 塚原久美子（興和工業株）

❖ 優秀賞

- 小堀 倫（興和工業株）
- 味田 賢一（アズビル株）

2 記念品贈呈

❖ 令和6年度「公立工科高等学校現場実習生受入れ」協力会員企業

- ・ 株朝日工業社
- ・ エルゴテック株
- ・ 川本工業株
- ・ 株光電社
- ・ 新菱冷熱工業株
- ・ 株丹野設備工業所
- ・ 株西原衛生工業所
- ・ 三沢電機株

❖ 令和6年度「出前体験授業」協力会員企業

- ・ 株ヨコレイ

❖ 令和6年度「施設見学会」協力会員企業

- ・ 三機工業株

3 会長祝辞

4 受賞者代表謝辞

- ・ 三澤 励太（三沢電機株）

※敬省略

◆ 特別功労者表彰 （委員会委員）



◆ 会員事業所従業員表彰



◆ 安全スローガン入賞者表彰



◆ 記念品贈呈 ・ 令和6年度「公立工科高等学校現場実習生受入れ」協力会員企業



◆ 受賞者代表謝辞

・ 令和6年度「出前体験授業」協力会員企業



・ 令和6年度「施設見学会」協力会員企業



令和7年度 役員及び執行体制

1. 令和7年度役員について

令和7年5月16日(金)開催の第58回定時総会において、令和7年・8年度役員として理事20名及び監事3名が選出され、また、同日開催の新役員による第1回理事会において、正副会長等が選出されました。

なお、新任の理事に4名、監事1名が次のとおり就任されました。

山崎 真 (高砂熱学工業(株))、栗林 勝弘 (エルゴテック(株))、平 和昭 (株朝日工業社)、吉澤 博之 (三機工業(株))、矢野 清久 (株伸栄工事)

2. 令和7年度の執行体制について

●理事 (20名)

会 長 有 井 清 (株 ヨ コ レ イ)
 副 会 長 山 崎 真 (高砂熱学工業(株)) <総務・技術・安全担当>
 副 会 長 三 澤 隆 (三 沢 電 機 (株)) <企画政策・情報担当>
 副 会 長 川 本 敏 之 (川 本 工 業 (株)) <財務・渉外・研修担当>
 専 務 理 事 鈴 野 和 重 ((一 社) 神 空 衛) <兼事務局長>
 委員会担当理事 理事 (各委員会正副委員長)

●監事 (3名)

菊 地 達 郎 (文化興業(株))
 矢 野 清 久 (株伸栄工事)
 奥 津 勉 (公認会計士・税理士奥津勉事務所)

●相談役 (2名)

川 本 守 彦 (川本工業(株))
 大須賀 洋 (株光電社)

●委員会

委員会名	委員長 (理事)	副委員長 (理事)		副委員長 (理事外)
総 務	(兼)山 崎 真 (高砂熱学工業(株))	雨 宮 朋 之 (須 賀 工 業 (株))		
財 務	(兼)川 本 敏 之 (川 本 工 業 (株))	築 地 正 明 (株 光 電 社)		
企画政策	(兼)三 澤 隆 (三 沢 電 機 (株))	塚 崎 晃 隆 (ダ イ ダ ン (株))		三 浦 信 之 (川 本 工 業 (株))
渉 外	小 松 信 幸 (株 小 松 工 業)	小 林 範 雄 (東 洋 熱 工 業 (株))	丹 野 徳 人 (株丹野設備工業所)	
研 修	東 軒 秀 和 (熱研プラント工業(株))	朝 倉 保 幸 (株)アクトエンジニアリング)		
情 報	後 藤 守 利 (カ ナ レ イ (株))	北 林 雅 彦 (新 菱 冷 熱 工 業 (株))	野 本 謙 次 (興 信 工 業 (株))	
技 術	栗 林 勝 弘 (エルゴテック(株))	平 和 昭 (株朝日工業社)		小 澤 信 (株朝日工業社)
安 全	小 堀 段 (興 和 工 業 (株))	吉 澤 博 之 (三 機 工 業 (株))		

会員意識調査報告の概要

(令和7年2月実施)

I はじめに

工業会では、会員の現状を把握・分析し、課題の改善及び政策提言等に役立てるため、会員企業の皆様にご協力いただき意識調査を実施し、この度報告書に取りまとめました。

会報では紙面の制約があり主に新規項目の掲載となります。回答をいただいた会員の皆様には、別途調査結果の詳細を送付いたします。また、他に入手を希望される方は事務局にご連絡ください。

II 会員意識調査実施の概要

会員企業に調査用紙を郵送及びメールで送付し、メールあるいはファックスで回収した。

- (1) 依頼企業数 79社
- (2) 調査期間 令和7年2月10日～2月28日
- (3) 有効回答数 70社 (回答率 88.6%)

III 会員意識調査結果の概要 (特に令和〇年等の記載のないものは令和7年2月の数値)

1 会員の景況感について

景況感の項目で「良い、やや良い」から「やや悪い、悪い」を引いた指数では、令和3年2月時点でマイナス33.8ポイントであったものが、令和6年2月にはプラス23.5に改善し、令和7年2月にはやや悪いが2社に止まり、景況感は38.8のプラスになっている。

	好景気判断 A + B = F	悪景気判断 C + D = G	景況感 F - G
令和7年2月	41.8	3.0	38.8
令和6年2月	33.8	10.3	23.5
令和5年2月	14.7	20.6	△ 5.9
令和4年2月	11.0	34.4	△23.4
令和3年2月	9.3	43.1	△33.8

2 働き方改革について (女性が働きやすい職場づくり)

出生時育児休業 (産後パパ育休) の法整備については、ほとんどの会員が認識をしている。取得については、企業規模が大きい県外本社の会員では約8割で実績があるが、比較的小規模な県内会員では2割以下となっている。

また、女性が働きやすくするために必要な取り組みについては、現場のトイレ、更衣室等の整備が65.7%、短時間勤務、フレックスタイム制、テレワークなど柔軟な働き方の環境整備が64.2%と半数以上の会員が回答している。

(1) 出生時育児休業についての認知

本社所在地別		横浜市内		県内		県外		計	
回答会員数		29		17		22		68	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	法律があることを知らない	2	6.9	0	0.0	0	0.0	2	2.9
2	聞いたことはあるが、内容についてはよく知らない	6	20.7	7	41.2	2	9.1	15	22.1
3	知っているが、実績はない	16	55.2	8	47.1	3	13.6	27	39.7
4	取得の実績がある	5	17.2	2	11.8	17	77.3	24	35.3

(2) 女性が働きやすくするための取り組み（複数回答・上位5位まで）

本社所在地別		横浜市内		県内		県外		計	
回答会員数		28		17		22		67	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	現場のトイレ、更衣室等の整備	19	67.9	11	64.7	14	63.6	44	65.7
2	短時間勤務、フレックスタイム制、テレワークなど柔軟な働き方の環境整備	21	75.0	6	35.3	16	72.7	43	64.2
3	セクハラ防止対策（講習会の実施、宣言の掲示等）の強化	13	46.4	6	35.3	13	59.1	32	47.8
4	出産や子育てへの支援制度の充実	14	50.0	4	23.5	13	59.1	31	46.3
5	女性に配慮した作業服、工具などの導入・整備	10	35.7	6	35.3	7	31.8	23	34.3

3 情報共有システム（ASP）について

ASPへの会員の認知度は、知っているとの回答が33.9%と1/3と低く、利用経験のある会員は7.4%と極一部に止まっている。

また、利用が難しい理由としては、社内の書類管理が対応していない及び対応できる人材がいなが共に35.2%、システム提供者の選定が難しいが29.6%と上位になっている。

(1) 情報共有システムの認知度

本社所在地別		横浜市内		県内		県外		計	
回答会員数		29		17		22		68	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	聞いたことがない	6	20.7	5	29.4	3	13.6	14	20.6
2	聞いたことはあるが、内容についてはよく知らない	10	34.5	8	47.1	13	59.1	31	45.6
3	知っているが、利用したことはない	12	41.4	1	5.9	5	22.7	18	26.5
4	ASPを利用した経験がある	1	3.4	3	17.6	1	4.5	5	7.4

(2) 情報共有システムの利用が難しい理由（複数回答・上位順）

本社所在地別		横浜市内		県内		県外		計	
回答会員数		22		14		18		54	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	社内の書類管理が対応していない	9	40.9	3	21.4	7	38.9	19	35.2
1	対応できる人材がいらない	5	22.7	8	57.1	6	33.3	19	35.2
3	システム提供者の選定が難しい	6	27.3	4	28.6	6	33.3	16	29.6
4	実務経験がなく不安	5	22.7	3	21.4	4	22.2	12	22.2
5	紙による書類提出に安心感がある	5	22.7	2	14.3	0	0.0	7	13.0

4 公共工事について

公共工事の入札価格がどうあるべきかの質問には、最低制限価格を現行より引き上げるべきが44.6%で1位、予定価格を超えても、その中で最低価格を応札した者を落札者とする制度を採用すべきが35.4%で2位となっており、現行の最低制限価格を維持すべきは4.6%と少なかった。

また、不調の原因の一つと考えられる予定価格と購入時の価格差の大きなものについては、GHPが71.4%、EHPが50.0%と半数以上の会員が回答をしているが、本社所在地別で見るとかなり対象にバラつきがある。

(1) 公共工事の入札価格のあり方（上位順）

本社所在地別		横浜市内		県内		県外		計	
回答会員数		28		16		21		65	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	最低制限価格を現行より引き上げるべき	11	39.3	7	43.8	11	52.4	29	44.6
2	予定価格を超えても、その中で最低価格を応札した者を落札者とする制度を採用すべき	13	46.4	4	25.0	6	28.6	23	35.4
3	最低制限価格を引き上げ、予定価格と同じにすべき	2	7.1	4	25.0	4	19.0	10	15.4
4	現行の最低制限価格を維持すべき	2	7.1	1	6.3	0	0.0	3	4.6

(2) 機械類等における大幅な価格差の事例について（複数回答・上位順）

本社所在地別		横浜市内		県内		県外		計	
回答会員数		23		14		19		56	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	GHP	20	87.0	12	85.7	8	42.1	40	71.4
2	EHP	11	47.8	6	42.9	11	57.9	28	50.0
3	衛生器具	8	34.8	9	64.3	6	31.6	23	41.1
4	足場工事	12	52.2	7	50.0	3	15.8	22	39.3
5	輻射式空調機	9	39.1	4	28.6	4	21.1	17	30.4
5	送風機	7	30.4	4	28.6	6	31.6	17	30.4
6	フェンス・基礎工事	8	34.8	7	50.0	0	0.0	15	26.8

令和6年度 会長賞表彰式 高校生に「会長賞」を授与



2月7日(金)、横浜市中区のワークピア横浜3階「いちよう」において、令和6年度 高校生を対象とした「会長賞」の表彰式を開催し、神奈川県立藤沢工科高等学校3年生10名に賞状及び副賞を授与しました。

この会長賞は、空調衛生工事に不可欠な機械設備の設置・維持管理に関し高い知識と関心を持つ高校生を称えようと令和5年度に新たに創設した賞で、この度受賞した10名は高校在学中に、2級管工事施工管理技士一次検定に合格した方々です。

有井会長は、祝辞で「これまで当会が取り組んできたインターンシップによる受入れやこの会長賞の表彰が国家資格合格への後押しになっていれば嬉しい、これから経験と研鑽を積み、業界を担う人材となることを期待する」とエールを送りました。また、表彰式後には、受賞者を囲んで、工業会役員との懇談会を開き、検定の受験動機や将来の仕事に対する抱負などを話題に歓談をしました。

【令和6年度受賞者】

神奈川県立藤沢工科高等学校 総合技術科 住環境系 3年生
 富田 勝之 原 龍之介 小川 魁兜 松井 駿介 樋口 大夜
 竹腰 柊呂 西村 零 保田 陸 内海 陽太 南 琉斗 [敬称略]

令和6年度第2回研修会 開催

～建設業のコンプライアンス～

主催：研修委員会



2月10日(月)午後2時から、建設業のコンプライアンスを学ぶ研修会を横浜市中区にある万国橋会議センター4階403会議室及びオンライン（Zoom）で開催し、39名の方に参加いただきました。

建設業でコンプライアンスといえば、談合、贈収賄、独占禁止法違反などがイメージしやすいですが、フジテレビ問題にあるような人権意識の欠如への対応など幅広い範囲が対象になります。

このため、当会では会員のコンプライアンスへの意識の維持向上を目的に毎年研修テーマとして取り上げています。

研修会は、東軒研修委員長のあいさつに引き続き、公益財団法人建設業適正取引推進機構 専務理事の三吉卓也氏より建設業のコンプライアンスの中でも、特に、入札に関連する違反事例を中心に講演をいただきました。

テキストは、建設業のためのコンプライアンス～企業の持続的発展のために～改定6版を使用しました。

具体的には、独占禁止法、刑法（入札妨害罪、談合罪）、官製談合防止法の概要、違反事例やその背景にある事情、違反した場合の制裁などを過去に地方自治体が関わった事例を基に解説をいただきました。

建設業のコンプライアンスについては、継続的に会員の皆様に働き掛けをすることが大切と考え、今後も継続的に開催してまいります。



三吉 卓也 氏

公益財団法人建設業適正取引推進機構
専務理事

令和6年度技術講演会開催

「カーボンニュートラルと環境にやさしい最新技術紹介」

主催：技術委員会

2月18日(火)午後2時から技術講演会を横浜市中区にある波止場会館において基調講演と製品・技術・事業紹介の2部構成で開催し、55名の方に参加いただきました。

1 基調講演

上部団体である（一社）日本空調衛生工事業協会では、昨年5月に「空調衛生工事業のカーボンニュートラル行動計画」を策定し業界の脱炭素化を推進していることから、日空衛常務理事兼業務部長の関本 昌弘氏を講師にお招きし、脱炭素化に向けた業界の取り組みについてお話を伺いました。

2 製品・技術・事業紹介

上記の講演を踏まえ、脱炭素化に資する製品や技術をお持ちの当会賛助会員の中から4社の方に各社の取り組みについてご紹介をいただきました。



関本 昌弘 氏

(一社)日本空調衛生工事業協会
常務理事兼業務部長

No.	講演テーマ	講演者
1	インバータ内臓PMモータ搭載ポンプ	寺光 岳夫氏 (株式会社荏原製作所)
2	R32冷媒V R V発売背景と製品特長	永末 玲央氏 (ダインHVACソリューションズ東京株)
3	次世代型ポンプユニット MC5S	神谷 歩氏 (テラル株式会社)
4	カーボンニュートラルとヒートポンプ熱源の促進について	山根 宏昌氏 (日本キャリア株式会社)



横浜市が推進する建設工事情報共有システム（ASP） 活用説明会



令和7年2月に実施しました会員意識調査の結果によりますと、ASPについてペーパーレス化には52.7%、書類提出のための移動時間の削減には41.8%の会員が効果ありと回答していますが、利用実績については横浜市内に本社がある会員では1社3.4%、全会員でも5社7.4%に止まっており、利用促進に向けた周知の必要性が判明しました。そこで、3月7日(金)に横浜市中区にある川本工業(株)本社ビル8階ホールにおいてASP活用説明会の第1回説明会を午後1時から、第2回説明会を午後3時から開催し、17社35名の方に参加いただきました。

1 横浜市からの事業説明

横浜市建築局営繕企画課担当係長の永田康晴氏から横浜市の建築工事におけるASPの取り組みについての現状や今後の推進方針について講演をいただきました。

2 システム開発会社からの概要及びPC操作解説

ASPの利用は、主にパソコン操作による情報のやり取りとなるため、まず、パソコンでの操作を体験していただくことが重要と考え、横浜市が想定しているシステム開発会社7社の中から2社の方を講師にお招きして、参加者の方には、パソコン操作をしながら具体的にASPの使用方法を学んでいただきました。

（一社）横浜市電設協会との意見交換会



3月11日(金)工業会館4階会議室において横浜市電設協会（浜電協）との意見交換会を開催し、当会からは有井会長、三澤・川本副会長、東軒研修委員長、後藤情報委員長、一條技術委員長、小堀安全委員長、鈴野専務理事が、また、電設協会からは菊池理事長、横森副理事長、福島広報委員長、紅渉外委員長、小柳専務理事が出席しました。

有井会長は冒頭の挨拶で、横浜市の週休2日制工事や最低制限価格の引き上げについての要望活動を共同歩調で進めたいこと、菊池理事長は公共工事全体の単価の引き上げや従業員の給料への還元の必要性について述べられました。

意見交換では、次の議題についてディスカッションが行われました。

1. 情報共有システム（ASP）の取り組みについて

導入実績が少ない当会からの問いかけに対し、浜電協からは「移動時間の短縮や受発注間でのやり取りの明確化、資料作成の簡素化などにより現場代理人の負担軽減が図れるが、システムが複数あることや横浜市の担当者が不慣れなことなど課題も指摘されました。

2. 公共工事について

横浜市発注工事での不調について、横浜市の機器類（特にGHP）の予定価格が適正でないことなど、主な原因とその対策について話し合われました。

3. インフレスライドについて

浜電協からは電気工事の製作物（分電盤）の値段が受注時より購入時が高くなっても認められない事例が報告され、当会でも足場工事等小規模工事の価格について言及があり、共同で柔軟な対応を求めていくことになりました。

4. 人材の確保と育成について

特に、若者の入職促進と社内育成について議論がなされ、浜電協からは、ミャンマーからの外国人受け入れの経緯や課題についても報告がされました。

定例理事会議事報告(2月・3月・4月・5月・6月)

2月定例理事会(第614回)

2月14日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 令和6年度決算見込みについて
2. 令和7年度事業方針及び予算編成方針(案)について
3. 第58回定時総会までのスケジュール(案)について

3月定例理事会(第615回)

3月14日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 令和7年度各委員会事業計画・予算(案)について

4月定例理事会(第616回)

4月11日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 会費の改定について
2. 令和7年度役員及び執行体制(案)について
3. 第58回定時総会提出議案について
4. 第58回定時総会等の運営について

5月定例理事会(第617回)

5月16日(金)午後1時20分からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 第58回定時総会等の運営(確認)について

新役員選出後の第1回理事会

1. 会長の選出
2. 副会長・専務理事の選出

6月定例理事会(第618回)

6月12日(木)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 7月定例理事会の日時、会場について
2. 日空衛リーフレットに差込む「会員会社案内(仮称)」の作成について

(一社)日本空調衛生工事業協会 第77回定時総会



5月20日(火)帝国ホテル東京において第77回定時総会が開催されました。

藤澤会長は、冒頭の挨拶で、ビルのリニューアル工事や体育館の空調工事への対応が求められる中、多様な働き手を確保する必要性がある、と指摘し、土日一斉閉所運動への協力や施工現場の省力化、自動化にAIの活用の必要性を訴えました。

議事は、令和6年度事業・会計決算報告、令和7年度事業計画・収支予算案、役員改選などを

審議され、重点方針9項目を踏まえ、会員企業に対するフォローアップ調査などを事業計画に盛り込みました。

また、生活環境の改善、産業分野の環境創造、防災機能の強化とともに、地球環境の保全を担う産業としての誇りを持ち、優れた技術と品質の確保により、持続可能な社会への貢献、魅力ある空調衛生工事業への挑戦にむけ、5つの令和7年度業界実践スローガンを決議しました。

神空衛から有井会長、山崎・三澤副会長、東軒・栗林・小堀理事、鈴野専務理事が出席しました。

また、総会に先立ち開催された講演会では、東京大学 生産技術研究所 人間・社会系部門教授の大岡 龍三氏による「空気調和衛生設備における人口知能利用の可能性」をテーマに講演が行われ、AIの現状、今後の利用分野や課題について示唆に富んだお話がありました。

新役員紹介



副会長 ^{やまざき まこと}
山崎 真
高砂熱学工業株式会社
令和7年4月 執行役員 横浜支店長
趣味 ドライブ、旅行



理事 ^{よしざわ ひろゆき}
吉澤 博之
三機工業株式会社
令和7年4月 横浜支店長
趣味 ウォーキング



理事 ^{くりばやし かつひろ}
栗林 勝弘
エルゴテック株式会社
令和7年4月 常務取締役 横浜本店長
趣味 料理作り、ゴルフ



監事 ^{やの きよひさ}
矢野 清久
株式会社伸栄工事
平成9年11月 代表取締役
趣味 料理、剣道（錬士七段）



理事 ^{たいら かずあき}
平 和昭
株式会社朝日工業社
令和5年4月 横浜支店長
趣味 旅行、スポーツ観戦

会員に関わるお知らせ

《正会員》

富士電機E&C株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年2月	本社	事業所名	富士電機E&C株式会社	富士古河E&C株式会社

京急電機株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年4月	本社	代表者	取締役社長 長島 勲	取締役社長 中山 伸

三機工業株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年4月	横浜支店	事業所代表者	支店長 吉澤 博之	常任理事支店長 大橋 真悟

株式会社城口研究所				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年4月	横浜支店	事業所代表者	支店長 小倉 博	支店長 富田 浩嗣

須賀工業株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年4月	本社	代表者	代表取締役社長 福原 保豊	代表取締役社長 津田 端孝

高砂熱学工業株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年4月	横浜支店	代表者	執行役員 支店長 山崎 真	執行役員 支店長 阿部 哲也

《賛助会員》

三菱電機インダストリアルソリューションズ株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年2月	本社	所在地	〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-8 日石横浜ビル19階	〒231-8601 横浜市中区富士見町3-2
		TEL	045-323-9763	045-253-5011
		FAX	045-323-9764	045-253-5019

積水化学工業株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年4月	首都圏設備 システム 営業所	代表者	所長 大橋 拓平	所長 川島 進之介
		所在地	〒105-8566 東京都港区虎ノ門2-10-4 オークラプレステージタワー22階	〒220-0004 横浜市西区北幸2-8-4 横浜西口KNビル6階
		TEL	03-6748-6510	045-311-9115
		FAX	03-6748-6556	045-311-9118

TOTO株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年4月	横浜支社	事業所代表者	支社長 小山内 健晴	支社長 北山 昇一

TOTOアクアエンジニア株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年4月	横浜支店	事業所代表者	支店長 福迫 康智	支店長 森田 敢

日本電技株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年4月	横浜支店	事業所代表者	支店長 真鍋 聡	取締役 上席執行役員 支店長 田村 春夫

日立空調ソリューションズ株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年4月	神奈川支店	事業所代表者	神奈川支店長 平川 毅治	神奈川支店長 手嶋 直政

渡辺パイプ株式会社				
変更年月	変更事項		新	旧
令和7年5月	神奈川設備 サービス センター	所在地	〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-3 横浜コネクタスクエア11階	〒231-0036 横浜市中区山田町7-3
		FAX	045-662-2490	045-262-1228

親睦会報告

◎令和6年度後期ボウリング大会



優勝者 島村 聡氏

渉外委員会主催のボウリング大会が、令和7年2月21日(金)HamabowLにおいて19名が参加して行われました。成績は次のとおりです。

優勝 島村 聡〔株 光 電 社〕
準優勝 福山 和弘〔川 本 工 業 株〕



ボウリング大会参加者の皆様

◎令和6年度後期麻雀大会



優勝者 後藤 守利氏

渉外委員会主催の麻雀大会が、令和7年3月7日(金)麻雀クラブ「ロン」において16名が参加して行われました。成績は次のとおりです。

優勝 後藤 守利〔カ ナ レ イ 株〕
準優勝 築地 正明〔株 光 電 社〕

◎令和7年度前期ゴルフ大会



優勝者 稲垣 聡氏

渉外委員会主催のゴルフ大会が、令和7年5月29日(木)葉山国際カンツリー倶楽部において39名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優勝 稲垣 聡〔株 稲 垣 冷 熱〕
準優勝 飯野 義道〔明 和 工 業 株〕
ベストグロ賞 岡村 聡〔株 光 電 社〕



ゴルフ大会参加者の皆様



弁護士法人

萬國橋法律事務所

業務内容

- 不動産関連（明渡し、借地、借家）
- 契約
- 企業法務
- 相続関連（遺産分割・遺留分・遺言）
- その他各種法律問題ご相談ください

〒231-0002

横浜市中区海岸通4丁目18番地 空調衛生会館6階

TEL：045-680-0260 FAX：045-680-0269

info@bankoku-law.jp



SINKO 空調をデザインする会社
A/R DESIGN COMPANY

空気をデザインする会社 AIR DESIGN COMPANY

空間によって、求められる空気の「質」も変わります。

私たちはそこで過ごすヒトやモノに配慮しながら空気をデザインする。ひとつひとつオーダーメイドで、その場所にふさわしい、最適な空気質をつくる。心地よいと感じる「空気」があって、はじめて、そこに居たいと感じる「空間」ができる。

そう信じているから。



健康空調

UVCランプで細菌やウイルスを除去し、クリーンな空気をつくります。見えない恐怖からあなたの大切な空間を守ります。



オクージオ

室外機一体型で省スペース。現地での冷媒配管工事や試運転調整の手間が無く、手軽に新鮮外気量を増やせます。

新晃工業株式会社 www.sinko.co.jp

本社 Tel/06-6367-1811	大阪支社 Tel/06-6367-1801	 お問い合わせはこちら
東京支社 Tel/03-5640-4155	名古屋支社 Tel/052-581-8661	

つくる人に最適を。 くらす未来に快適を。





日本管材センター株式会社
管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材・国内外総合商社

本社：〒107-8431
東京都港区赤坂 1-1-14 野村不動産溜池山王ビル
TEL 03(6880)5111(大代表) FAX 03-6880-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場 3-2-4
TEL 03(3522)1261(代表) FAX 03-3522-1265



3000/3600min⁻¹ / 0.75~7.5kW / 200V級に対応。
(1500/1800min⁻¹ / 400V級も順次発売予定)



モータ直結形
FSDV型



LPDV型



LPSV型



モータ直結形
FS / FSS / FSW型(特殊仕様)



本体ターミナル
(モータ直結形用)

**インバータ内蔵PMモータ搭載
高効率可変速ポンプシリーズ**

電源周波数 50Hz/60Hz共用 IVM (Intelligent Variable-speed Motor) 採用

株式会社 荏原製作所 〒144-8510 東京都大田区羽田旭町 11-1
<https://www.ebara.co.jp/>

PM(永久磁石)モータ+インバータ(内蔵)を誘導モータと同等の外形寸法で提供。「省エネ」・「省スペース」・「低インシャルコスト」を実現。





設備工事業向け基幹業務システム

スーパーカクテルCore

設備工事・保守

販売～工事～保守の管理を一元化



内田洋行 ITソリューションズ
〒135-0034 東京都江東区永代 1-14-5 永代ダイヤビルディング
☎ 03-6773-7788
✉ its_info@uchida-it.co.jp
<https://www.uchida-it.co.jp/product/coresetsubi/>

詳しくは
WEBへ



スーパーカクテル 設備工事

今後の行事予定

◇ 関東地方整備局による「入札契約制度・円滑施工確保対策説明会」

日時：令和7年7月25日(金) 午後2時～

場所：工業会4階会議室およびオンライン

編集後記

梅雨空の下、紫陽花が色づき始め現場では湿度との戦いが本格化しています。空調や給排水、電気設備など私たちの仕事が「快適な環境づくり」に直結していることを、改めて実感する季節です。

私たち設備業界にとって大きな節目となる法改正が2025年6月1日より施行されました。

厚生労働省による労働安全衛生規則の改正により、熱中症対策が罰則付きで義務化されました。

私たちの現場は、屋内外を問わず高温多湿な環境にさらされることが多く、まさにこの法改正の対象となる作業が日常的に存在します。

すでに社内でも、空調服やWBGT計の導入、緊急連絡網の設定や救急キット購入など様々な対策を進めており、今後は「安全配慮義務」から「法的義務」へと意識を切り替える必要があります。

現場で働く皆さんの健康と命を守ることは、企業としての最優先事項です。熱中症は「気合い」や「慣れ」で乗り切れるものではありません。

体調の変化に気づいたら遠慮なく声を上げ、そして仲間の異変にも気づけるよう、日頃からの声かけや見守りを大切にしていきましょう。

(T・A)

安全は正しい手順の積み重ね
意識を高めて摘み取る危険

目指すゴールは
ゼロ災職場




令和7年度
安全スタートアップ最優秀賞
興和工業株式会社
塚原 久美子

一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会

+ 全国安全週間

2025年 7月1日～7日 (準備期間) 6月1日～30日

多様な仲間と
築く安全
未来の職場



一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会

会 報

第151号 令和7年6月30日

一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会

横浜市中央区海岸通4丁目18番地 TEL 045 (201) 9536 (代)

URL: <http://www.shinkuei.or.jp> E-mail: info@shinkuei.or.jp

情報委員会 / 印刷 株式会社 ワールドフジ